

広報

いわてまち

2021

12

令和3年

No.750

Iwate-machi Monthly Public Relations Paper

地域を考えると 広がる世界



沼宮内高の生徒会は11月16日、道の駅「石神の丘」であしなが学生募金の募金活動を行いました。(関連ページ22頁)

ホッケーのまちにあるホッケー部



全国屈指の強豪校として名を馳せるホッケー部男女

卒業生にインタビュー



地元の人が通いやすい

平成27年卒業
町役場町民課主事 滝沢 璃菜さん(25)

ホッケーを続けたくて沼高への進学を決めました。ほかの高校も候補として考えましたが、通学するのに距離があり、朝は早く、夜は遅く通うのは大変だと思いました。地元の人が通いやすいのは魅力だと思います。部活はホッケー部に所属し、3年のときに全国制覇を達成。推薦のスポーツ枠で早稲田大に進学しました。大学3年のときに、教育実習で沼宮内高を訪れました。生徒の皆さんが、同じ部活やクラスなど関わらず、誰でも積極的にあいさつをする良い高校だと思います。

町が行う沼宮内高生への支援

町は、高校と連携して、沼高生が希望の進路を達成できるよう、さまざまな支援を行っています。

- ① 制服 入学時の制服代3割を補助
- ② 通学 町外からの通学生徒に定期代一部補助
- ③ 給食 おかず1食195円のうち95円を補助
- ④ 進路 映像資料(スタディーサプリ受講料7,140円)補助
大学入学共通テスト受験料(18,800円)補助
- ⑤ 入学金 国公立大学合格者に入学金相当額を補助
※補助上限282,000円(国立大入学補助)
★令和3年度は、岩手大学、岩手県立大学に2名入学
- ⑥ 検定料 英語検定、漢字検定、ビジネス検定の検定料半額補助
- ⑦ 部活動 県外遠征や強化遠征費の補助。全国大会経費は町から補助



進路を考えている中学生に

沼宮内高にある魅力

県立沼宮内高は、町彫刻公園や石神の丘美術館を一望できる高台にあり、校舎内外には、見る人の心を動かす生徒の絵画や書道作品、彫刻などが飾られています。生徒数は114人(男子66人、女子48人)で、生徒はやる気に溢れ、元気があり生き生きと、高校生活を楽しんでいます。

学習活動では、多様な進路希望に対応できる教育課程と授業体制があり、生徒一人一人を大切にした指導を行っています。またスキーやゴルフ授業など、地域特性を生かした教育活動も行っています。

部活動では、「ホッケーの町」の特色を十分に生かし、地域の支援を受けながら、ホッケー部は男女ともに全国屈指の強豪校として名を馳せています。またサッカー部、卓球部、ソフトテニス部があり、それぞれ目標を高く掲げ活動しています。

文化部も美術館と連携し、美術部と吹奏楽部が合同展やミニコンサートを開催。県大会で入賞実績のある将棋部や文化祭などで活躍する茶道部が意欲的に活動しています。

- ① 息の合った演奏発表を行う吹奏楽部
- ② 茶道部は文化祭などで体験コーナーを設け、来場者を楽しませている
- ③ 全校ボランティアで町内のゴミ拾いを行うなど、奉仕活動も積極的に行う



地方教育行政功労者表彰



町教育委員
遠藤 武光さん(67)
=新田=

多年にわたり教育委員として地方教育行政の発展のために尽力されました。

県文化スポーツ表彰



前 町体育協会理事
山形 幸一さん(63)
=柳橋=

多年にわたり町体育協会の理事として町のスポーツ事業の振興に貢献されました。

北上川源泉キャンドルナイト
**川の駅を照らす
キャンドルの光**



大河の一滴プロジェクトチームは10月23日、川の駅で北上川源泉キャンドルナイトを開催しました。この催しはまちの小さな起業塾の一環で開かれました。



イベントのために美しくライトアップされた御堂観音

参加者18名は、川の駅や御堂観音など随所に設置されたゆはの泉や町に関するクイズラリーに参加しました。昼間とは雰囲気異なりライトアップされた川の駅を楽しみました。また、イベントでは佐々木重吉さん=雫石町=が縄文三味線演奏を披露。参加者はゆはの泉の小さな水滴が落ちる水の音と、響き渡る三味線の演奏に心を癒しました。

参加者の西田玲子さんは「秋の澄んだ空気の中で、川の駅から見える星やキャンドルも、小川にそって映えていてきれいだった」と感想を述べました。プロジェクトメンバーの笹久保幸男さんは「来場した皆さんが楽しんでくれて良かった。川の駅の普段と違った魅力をこれからも考えて企画してみたい」と意欲を見せました。



縄文三味線を演奏する
佐々木重吉さん



多くの参加者が訪れました



小川に沿ってキャンドルが配置され参加者は幻想的な雰囲気を楽しんだ

防災は地域が主役

久保地区を中心に防災訓練

防災意識を高めよう

防災関係機関と地域住民が一体となって、実践的な訓練を行おうと町総合防災訓練は11月7日、町消防団員や久保地区の約200人が参加し旧久保小を会場に行われました。当

日は、参加者の皆さんが盛岡中央消防署若手分署員の指導の下、避難所開設の受付業務など災害対応を学びながら訓練を実施。また、旧久保小の火災発生を想定し、消防団員と消防署員が力を合わせて傷病者の搬送や放水を行うなど、消火・救出活動の実践的

な動きを確認しました。また、初期消火のための消火器の使い方や119番通報の通報方法を学ぶなど、参加者は実践的な訓練を通じて防災への理解を深めました。佐々木由和久保地区自治振興会連絡協議会長は「全国各地で毎年大きな災害の被害が出ている。自助・共助の精神を大切に、いざれ発生する災害に備えて取り組みたい」と地域防災の意識を新たにしました。



①、②火災を想定した放水訓練では、消防団員が速やかに火災を発見し、放水を実施 ③避難所開設訓練で受付を行う参加者 ④119番通報訓練で落ちついて状況を伝える参加者 ⑤水消火器を使った初期消火訓練

戸締り用心、火の用心！
城山保育園児が「防火の誓い」



「火遊びは絶対にしません！」と高らかに宣誓する園児たち

火災の予防を呼び掛け
元気に宣言「火の用心」

秋の全国火災予防運動の一環として城山保育園幼年消防クラブ40人は11月10日、街の駅「よりーじゅ」で

防火の誓いを行いました。空気が乾燥し、暖房器具を扱うことで、火災が起りやすい冬本番を前に同クラブは、毎年、沼宮内地区を進行しながら火災の予防を呼び掛けています。当日は、

園児や町消防団、盛岡中央消防署若手分署員など約50人が参加し、鼓笛の演奏や色とりどりの旗を振りながら元気いっぱい火災予防を呼び掛けました。

また、会場では、防火の誓いを大きな声で堂々と宣言。「絶対に火遊びはしません」と声をそろえ、沿道や街の駅に集まった皆さんに火災予防を呼び掛けました。



- ①、⑤川口小3・4年生は元気一杯に、全身を使った合唱を披露
- ②周りの声を聴きながら安定感のある合唱をする沼宮内中2年生
- ③歌の楽しさを伝えようと伸び伸びと歌う沼宮内小4年生
- ④白い衣装に身を包み心を込めた合唱が光った一方井小3・4年生
- ⑥1・2年生を中心とした初々しい川口中吹奏楽部の演奏
- ⑦県大会出場実績のある沼宮内中吹奏楽部は安定感のある演奏を披露
- ⑧一人一人が歌詞が伝わるよう、思いを込めて歌った一方井中2年生
- ⑨厚みのある伸びやかな合唱を披露した川口中2年生

第53回 町小中学校連合音楽会

心温まる ハーモニー

第53回町小中学校連合音楽会は11月16日、森のアリーナで行われ各小中学校の児童生徒が美しい歌声を響かせました。また、川口中と沼宮内中の吹奏楽部がそれぞれ安定感ある演奏を披露しました。
今年も、新型コロナウイルス感染症対策により、曲数を限って実施。参加者以外の観覧を制限した中で行われました。

出演者と演奏楽曲(合唱)

- 川口小3・4年29人
・ 帰りの会のサンバ
- 一方井小3・4年31人
・ Change!
- 沼宮内小4年39人
・ カントリーロード
- 一方井中2年13人
・ 虹
- 川口中2年26人
・ あなたへ
- 沼宮内中2年53人
・ 空はいま

吹奏楽部演奏

- 川口中15人
・ We Are Never Ever Getting Back Together
- ・ アンパンマンのマーチ
- ・ キセキ
- 沼宮内中21人
・ 廻廻奇譚
- ・ YOASOBIメドレー



木々の隙間から青空が覗き、視覚で安らぎを感じることができます。



参加者は散策路を歩きながら、途中の景色を楽しみました。



特集 子抱山で秋を感じる

森林セラピー 歩いて健康増進

町には、子抱山と嵐山、石神の丘美術館の森林セラピーの散策路があります。11月13日に開催された「医師と歩く森林セラピーロード in いわてまち」を紹介します。

セラピーロードの散策後、スッキリした表情を覗かせる参加者

**森林セラピーロード散策
五感で楽しむ森林の魅力**

町は、森林浴効果を高め、心と体の健康維持増進に努めようと、11月13日、盛岡森林管理署の協力のもと、子抱にあるセラピーロード（子抱・嵐山コース）で「医師と歩く森林セラピーロード in いわてまち」を開催しました。講座では、森林医学認定医の今井通子さんが、森林浴の持つリラックス効果を解説。参加者20名は、血圧とストレス数値を計測し、約2時間をかけて散策を行いました。森の中で足を止め、ベンチに腰掛け、目を閉じて木々のざわめきに耳を傾け、景色や青空を眺め、散策を楽しみました。森林セラピーには、五感を通じた癒しの効果があり、科学的にストレス解消の効果が実証されています。参加者20人中16人が血圧の値が下がり、ストレスの値も8人が下がりました。参加した沢口松子さん(73)「愛宕下は「景色がきれいで気持ちよかったです。違う季節も訪れたい」と話しました。

森林浴の癒しの力

森林浴には、ストレスホルモンの減少や、リラックス効果、うつ状態の改善が科学的に実証されています。森の中をゆっくり歩き、目や耳、木々や土の香りなどの五感から癒しの効果を得ると、疾病の予防や、健康増進や維持につながります。

森林医学認定医
今井 通子 さん

コースに設置されたベンチや地面にマットを敷いて、木々の音や景色を眺める参加者

スポーツ文化センターの裏手に登り口があります。

**散策したコース
嵐山コース(ゆうゆうの森)**

歩行時間 1時間20分、距離2.84キロ
展望台から七時雨山や西岳を望め、紅葉の時期は圧巻の景色です。

森林セラピーの効用

- ・ ストレス解消
- ・ 気分をリフレッシュ
- ・ 五感を使う
- ・ 免疫力アップ
- ・ ウォーキング効果

参加者は血圧とだ液内のアミラーゼ分泌量を計測し、散策前と後のストレスの度合いの変化を体感しました。

① 爽やかな森の香りを発するオオバクロモジの枝
② 落葉のやわらかな感触を楽しめるのが秋の散策の魅力の一つ

地産地消の創作料理

井レシピコンテスト

最優秀賞
「やまと豚 黒よだれ丼」



レストラン石神の丘で提供されたメニュー



考案者
吉田 泰基さん (34)
=下愛宕下=

おすすめポイント
調味料以外は全部道の駅で揃います！

11月1日に行われた町の井レシピコンテストの結果、応募総数155点の中から、吉田泰基さんが考案した「やまと豚 黒よだれ丼」が最優秀賞に選ばれました。町産のやまと豚や野菜をふんだんに使い、独特の酸味を味わえるソースが特徴。このレシピは、11月8日から21日までの期間限定で、レストラン石神の丘でメニューとして提供されました。

- 【最優秀賞】**
「やまと豚黒よだれ丼」 吉田 泰基
- 【優秀賞】**
(親子部門) 「じもとんどん」 岩館 こずえ、瑞希
(高校生部門) 「お花どん！」 田中 叶夢
(一般) 「特盛Meetパフェ丼」 滝本 里江子
- 【特別賞】**
「岩手町まるごとカレー丼」 杉山 ルミ
「トロピカルやまとカツ丼」 米田 奈杏
「いろいろチャーシュー丼」 北村 歩
「夏野菜のイワ重丼」 引木 圭太
「とにかくうまい丼」 地舘 美雪、大吉 (※敬称略)

町ホームページで
レシピを公開しています！



衆院選・最高裁判官国民審査 選挙結果



第49回衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票は10月31日、町内21の投票所で行われ、町の有権者は、日本の未来に期待を込めた一票を投じました。

本町を含む衆議院小選挙区選出議員選挙岩手県第2区では、開票の結果、自民党の前衆議院議員鈴木俊一氏(68)が当選を果たし、最高裁判所裁判官国民審査は、全裁判官が信任されました。

当日の町の有権者数は、1万1050人。小選挙区の投票総数は6423票。期日



投票所で票を投じた有権者

町の投票率は58・13%

前1887票(含む)で、投票率は58・13%となり、前回の同選挙を2・26%上回りました。また、比例代表の投票率は58・11%、最高裁判所裁判官国民審査の投票率は57・99%となりました。(開票結果は下表のとおり)

表1 岩手2区の選出議員選挙 (得票順、敬称略)

候補者氏名	岩手2区	岩手町
すずき 俊一	149,168	4,526
大林 まさひで	66,689	1,729
荒川 順子	3,548	93
有効投票数	6,348	
無効投票数	75	
投票総数	6,423	

表2 比例代表選出議員選挙

政党などの名称	県全体	岩手町
自由民主党	214,750	2,584
立憲民主党	176,838	1,629
公明党	55,728	558
日本共産党	48,534	450
国民民主党	31,413	300
れいわ新選組	22,975	183
日本維新の会	27,617	177
社会民主党	18,554	125
NHKと裁判している党 弁護士法72条違反で	8,489	74
有効投票数	6,081	
無効投票数	340	
投票総数	6,421	



正確かつ迅速に開票作業を行う町職員

表3 最高裁判所裁判官国民審査 (岩手町結果、敬称略)

氏名	罷免を可とする投票数	罷免を可としない投票数
深山 卓也	246	6,023
岡 正 晶	199	6,070
宇 賀 克 也	208	6,061
境 徹	196	6,073
林 道 晴	219	6,050
岡 村 和 美	213	6,056
三 浦 守	201	6,068
草 野 耕 一	192	6,077
渡 辺 恵 理 子	190	6,079
安 浪 亮 介	180	6,089
長 嶺 安 政	180	6,089
有効投票数	6,269	
無効投票数	129	
投票総数	6,398	

除雪作業を行います

町は冬期間の安全な交通を確保するため、町が管理する道路などの除雪作業を行っています。



主要交差点や橋の上、踏切付近などでは、気温や状況に



除雪作業が安全でスムーズに行われるように皆様のご協力をお願いします

夜間や早朝作業にご理解を

- 除雪基準は降雪量10センチ以上
- 町は、除雪を行う際の基準を次のように定めています。
- ①降雪量が10センチ以上になったときや断続的な降雪で10センチ以上になることが予想されるとき
 - ②吹きだまりにより通行に支障があるとき
 - ③除雪などにより堆積した雪で道路の幅員が極端に狭くなったときや、視界の確保に支障があるとき
 - ④わだちにより通行に支障があるとき

迅速丁寧な除雪に努めます

除雪作業は町と委託業者などが分担して行っています。迅速できめ細かな除雪に努めています。作業は広範囲に及ぶため、気象状況などにより作業が遅れる場合があります。

応じて凍結抑制剤を散布します。作業は主に朝の通勤や通学路を確保するため、夜間から早朝に掛けて実施する場合があります。作業中は騒音、振動などにご迷惑をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

問 役場建設課維持管理係
62・2111 (内線324)

小型除雪機の無償貸出

町では、生活道路や高齢世帯の支援のため、小型除雪機を貸し出します。

- 貸出対象** ・町内自治振興会
・町内のボランティア団体
- 貸出物品** ①ジェットシューター (71.5万円 投雪型)
沼宮内、一方井公民館各1台
②積載用アルミブリッジ
- 申請方法** 建設課または各地区公民館にある申請書を建設課へ提出ください。
- 貸出期間** 原則2日以内 (貸出日含め)
- 貸出場所** 沼宮内、一方井公民館
- 貸出返却** 平日のみ対応
- 注意点** 燃料を補充して返却
除雪機の運搬は各団体に貸出数に限りがあります。

スムーズな作業に協力ください

間口の除雪をお願いします

除雪車が通った後、各戸の間口に雪が残ることがあります。各家庭や隣近所で除雪されますようお願いいたします。



道路への雪出しはやめましょう

道路へ雪を出すことは路面凍結やわだちの原因になりますので、やめましょう。



路上駐車はやめましょう

道路に止められた車両は、除雪作業に支障をきたすばかりでなく、吹雪や夜間の事故にもつながるおそれがあります。



除雪車に注意してください

除雪作業は常に安全第一で行っていますが、除雪車には死角も多く大変危険ですので、車両に近づかないようにしましょう。



「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人々を紹介し、あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

Topic 01

東京五輪の出場記念植樹
高い技術を後輩に伝える

東京オリンピックホッケー男子日本代表の田中海渡選手と、女子日本代表の瀬川真帆選手が10月30日、町総合運動公園で記念植樹を行いました。田中選手は「色々な思い出が詰まったホッケー場の近くに記念植樹ができて感激。これから次のパリ五輪を目指すが、町出身の世代の選手が植樹をできるように活躍できたらうれしい」と激励。瀬川選手は、北京五輪出場の小



①中学生と記念植樹を行った田中選手と瀬川選手
②ホッケークリニックでアドバイスを送る田中選手

Topic 02 心と身体をリフレッシュ
新プロジェクト立ち上げ



(後列左から)主催者の西田こずえさん、川島レラさん、遠藤智恵子さん、(前列左から)横沢優子さん、福士幸恵さん

ハンドケア、ネイルケアを通じて心と体の健康を保とうと「びゅうてい♡たっち♡せらびい」が10月30日、街の駅「よりーじゅ」で行われました。このイベントは、まちの小さな起業塾の一環で開催。主催メンバーの横沢優子さん(56)「川原木」は「コロナ禍で出かける機会が少なくなり、元気がなくなった人に、明るく話ができる場所を設けたい」とこのプロジェクトを企画しました。

画しました。午後にはアロマルームスプレーづくりが行われ、21人が参加しました。参加した久保良子さん(62)「石神」は「リラックスして施術を受けることができて、血流が良くなった」と満足した様子。横沢さんは「今後も定期的にイベントを開催し、この場所に来たら誰かと会話ができて、気軽に立ち寄れる場所をつくれたら嬉しい」と振り返りました。

My Dream

私の夢
No.386
僕の夢



地舘 太一さん (川口小5年)

電車の運転士になりたい

太一さんの将来の夢は「電車の運転士」になって、お客さんを目的地まで安全に送り届けること。小さい頃に、盛岡駅で運転士の方が電車から手を振ってくれたのがうれしかったそう。趣味はスケートボードで、ユーチューブで技を決める人の動画を研究しながら、休みの日は自宅近くでお父さんと一緒に練習をしています。学校では車両アナウンスの言い間違いを無くせるよう、国語の勉強に一生懸命な太一さん。いろいろな知識を身につけながら、夢への一歩を踏み出しています。



お子さんの紹介
なまえ(地区)
保護者から一言

1歳児健診に来てくれたお子さんの
かわいい笑顔を紹介します。



藤原徳治さんの次女
藤原 奈々ちゃん(下大町)
すくすく元気に育ってね♡



武田一久さんの四女
武田 依菜ちゃん(上黒内)
元気で優しい女の子になってね!



大久保寿行さんの三男
大久保 楓凌くん(下鴨沢)
元気で明るく、健康にすくすく育ってね!



飯野秀二さんの長男
飯野 光くん(石神)
元気いっぱい!
過ごそうね!



齋藤健太さんの長女
齋藤 怜菜ちゃん(犬袋)
のびのび元気に育ってね!



永沢邦彦さんの長女
永沢 詩ちゃん(石神)
これからも元気にすくすく育ってね!



コミュニケーションを大切に

遠藤 温香さん(19)
=八幡平市=

温香さんは本年4月にニチコン岩手(株)に入社し、購買課に所属。コンデンサに関わる部材を購入をする際の注文や伝票処理、受入などが主な業務です。仕事をする上で、コミュニケーションを大切にしている、分からないことがあったら、すぐに先輩に聞くようにしています。周りの皆さんが丁寧に教えてくれて、環境にも恵まれていて良かったと感じるそう。そんな温香さんの長所は、「なんでもやってみよう」と好奇心が強いところで、高校生の頃は販売実習に積極的に参加。中学時代にソフトテニス部に所属していた温香さんは「体を動かしたり、仲の良い友人とテニスをするのが好きです」と、明るい笑顔を覗かせます。



【プロフィール】
西根中学校、盛岡商業高校を卒業後、本年4月
からニチコン岩手(株)に勤務。血液型O型、獅子座

事 ○交通事故抑止1年 ▼11月4日 事故防止さらなる継続誓う

町の交通事故抑止1年間継続による賞賛状伝達式が11月4日に、町長室で行われ、藤林隆博岩手警察署長から賞賛状が伝達されました。藤林署長は「町の皆さんの思いと、交通安全団体の皆さんの日々の活動の賜物。今後も連携して活動していきたい」と祝辞を述べました。また、11月11日に町交通指導隊、交通安全母の会は岩手警察署の協力の下、浮島地区の高齢者世帯に反射材配布活動を実施。各団体は「秋冬にかけて、交通事故が増加する傾向にあるので、夜光反射材を着用してください」と呼び掛け、交通安全への注意を促しました。



佐々木町長と交通事故抑止のため啓発活動を行う瀬川實町交通指導隊長、町交通安全母の会、町交通安全協会の皆さん



結婚50年を迎えた出席者の皆さん

夫 ○町金婚慶祝会 ▼11月11日 夫婦円満ともに歩む結婚50年

町社会福祉協議会(藤原徳明会長)では、11月11日に岩手広域交流センター「プラザあい」で町金婚慶祝会を開催し、結婚50年の節目を迎えた15組の夫婦を祝いました。藤原会長は「昭和から平成、令和と時代の変遷を経験され、ご夫婦揃いで本日を迎えたことをお祝い申し上げます。健康に留意され、仲睦まじく幸せな人生を送っていただきたい」と挨拶。アトラクションでは、川口保育所の園児による元気いっぱいの獅子舞演技が披露されると出席者は目を細めながら、鑑賞しました。



激励品を受領する岩手クラブ高橋徹さんとIwate HC高橋夢希さん

地 ○SWS 東日本(株)激励品贈呈式 ▼11月5日 地域の国体ホッケー選手応援

SWS 東日本(株)(田中欣也社長)は11月5日、町長室で県ホッケー協会(会長：佐々木町長)に対し、国体出場選手への激励品のスポーツソックスを贈呈しました。田中社長は「2年連続で国体が中止となってしまったが、来年の栃木県の国体開催に向けて、頑張っていたきたい」と激励。贈呈式に出席した岩手クラブ高橋徹さん、Iwate HC高橋夢希さんは「応援していただいている町の皆さんに明るい話題を届けたい。全国制覇を目指してトレーニングに取り組みます」と決意を新たにしました。

オ ○アイルランド女子チーム ▼11月12日 オンラインで選手交流深める

町は、東京五輪の事前合宿で町を訪れたアイルランド女子ホッケーチームと交流を深めようと、11月12日、役場会議室でオンライン交流会を開催しました。交流会には町の皆さん50人が出席。町の有志の皆さんからのメッセージビデオの上映、代表選手に気候や練習内容について質問が行われ、和やかな雰囲気での交流が行われました。また、オンライン上で画面を通じた町の小学生と女子チーム代表者とのリフティング対決では、町チームが勝利。和気あいあいと親睦を深めました。



リフティング対決で素早いスティックさばきを披露したいわてホッケー少の竹花汐風斗さん



企画商工課高橋係長の説明に真剣に耳を傾ける中学生

川 ○町総合計画の授業 ▼11月18日 中生が町のミライを考える

川口中学校(工藤靖夫校長、生徒73人)3年生24人は11月18日、町総合計画について理解を深める授業を行いました。町企画商工課の高橋宗介係長が、生徒に町総合計画の内容や町が推進するSDGs、人材育成の施策について説明すると、生徒は町の将来像について思いを巡らせました。金沢陽菜さん(15)＝橋場＝「今まで住んでいる町について考えたことがなかったが、授業を通して明るい未来を考えることができよかった」と振り返りました。今後も同中では、授業で町の将来像を考えます。

プ ○いわて町ラボ ▼11月17日 プロ選手とサッカーを楽しむ

いわて町ラボ「多世代交流型子ども食堂モデル構築プロジェクト」が11月17日、一方井健康センターで行われました。一方井学童保育クラブの児童ら38人がいわてグリージャ盛岡の選手からサッカーを教わり、一緒に試合形式でプレーに参加。教室後は、町食生活改善推進委員の皆さんから、がんづきやみそぼさみなどのおやつが振る舞われ、世代間での交流を深めました。参加した田中翔さん(10)＝土川＝は「選手のプレーは上手くて格好良かった。また一緒にプレーしてみたい」と目を輝かせました。



いわてに慣れることを優しく教えるいわてグリージャ盛岡の選手皆さん

大 ○「まちづくり懇談会」 ▼10月31日 大学生のアイデアを町づくりに

町は10月31日、岩手広域交流センタープラザあいでもちづくり懇談会を開催しました。この懇談会では、県立大学生15人と一般の町の皆さんが、町の中心市街地(大町～野口町)について全国の活用事例を参考に、町の個性を生かした景観づくりを検討。学生は実際に2回にわたりフィールドワークを行い、町にどんな施設やオープンスペースが必要かを考え、グループごとに発表を行いました。3年の村山健介さんは「大学生や色んな人が集まってイベントを開催できるようなスペースができると、町のにぎわいにつながるのでは」と感想を話しました。



豊富な発想で町づくりに参加者の声



多様な展示作品を鑑賞する来場者

活 ○町芸術祭展示部門 ▼11月6日～21日 気に満ちた芸術作品を展示

町教育委員会と町芸術文化協会(久保郁子会長)、町学校教育研究会(小野寺俊哉会長)は11月6日から21日まで、石神の丘美術館の企画ギャラリーホールで「第60回町芸術祭展示部門」を開催しました。ホールには写真や絵画、書道作品などが並び、児童生徒の作品282点、一般の個人・団体の作品573点が展示。期間中は、1,646人の来場者が訪れ、自由に洗練された作品や活気に満ちた多くの色鮮やかな作品を眺め、秋の芸術鑑賞を楽しみました。

健康寿命を延ばそう

〜何歳になっても、生き生きと暮らそう〜



フレイルは運動や食事で予防できます！

健康寿命とは

「健康寿命」とは、病気やけがなどにより、生活が制限されることなく、健康的に自立して生活できる期間のことです。出生から死亡までのいわゆる「平均寿命」との差は約10年といわれています。高齢期の人生をより豊かに自分らしく生き生きと暮らすためには「健康寿命」と「平均寿命」の差を縮めることが大切です。

毎日積極的に体を動かし、しっかり栄養をとり、楽しみをつくるなど、活動的に過ごして「健康寿命」を延ばしましょう。

フレイルは予防できます

今まで健康だったのに、年齢とともに活動能力がじわじわと低下することをフレイルと言います。「虚弱な状態」を表します。次第に動くのが面倒になり、気持ちも徐々に落ち込んでしまう

状況です。しかし、フレイルは予防や回復ができます。元気なうちから介護予防に取り組み、生涯を通じて自立した暮らしを目指しましょう。

今から始める介護予防

運動で介護予防 新型コロナウイルス感染症対策で、体を動かす機会が減少しがちですが、感染予防を行いながら、体力の維持に努めましょう。テレビ体操やラジオ体操、ウォーキングなども効果的です。



食事は毎日30品目を食べるように目掛けましょう！

食事で介護予防 生活リズムが崩れてしまうと、食事も取りにくくなってしまいます。適度な運動とバランスの良い食事を取るようにしましょう。毎日30品目の摂取を意識するようにしましょう。

交流で介護予防 人と交流することは、介護予防に重要です。直接会って話すことが難しい状況でも、電話やメールなどを使って家族や友人、近隣の方々となるべく交流を保ちましょう。

健康いきいきサロンやシリリ体操を通じた介護予防

町は介護予防のため、健康いきいきサロンやシリリハビリ体操に取り組みしています。身近な集会所に集まり、閉じこもりを予防し、軽体操や交流への参加を楽しみながら、自分らしく生き生きと暮らしましょう。

高齢者の実態把握訪問を実施！ 緊急情報プセルも確認します

町は事業者に委託し高齢者の様子を把握していますので、訪問の際は協力をお願いします。

【委託事業所】

- ・在宅介護支援センター沼宮内
- ・在宅介護支援センター川口
- ・町社会福祉協議会

子どもが急病のとき

こども救急相談電話

【受付時間】 午後7時～11時(年中無休)
 【電話番号】 局番なしの☎#8000 ※ダイヤル回線電話、IP電話(ひかり電話)、PHSからは☎019-605-9000

診療時間外の受診

■軽い病気と思われる場合、休日の日中は休日当番医を利用ください。夜間は平日、休日問わず夜間急患診療所を利用ください。
 ▽盛岡市夜間急患診療所 受付時間：午後7時～11時 (盛岡市神明町3-29盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080)
 日中の診療時間に受診できる人は、なるべく日中の時間内に受診しましょう。

■症状が重い場合

【受診場所】 小児救急入院受入当番病院(下記予定表のとおり)

【対象】 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます。夜間は午後5時から翌朝9時までです。

日	月	火	水	木	金	土
			1 国立	2 日赤	3 中央	4 中央
5 日赤	6 中央	7 日赤	8 国立	9 中央	10 国立	11 中央
12 中央	13 日赤	14 中央	15 国立	16 中央	17 中央	18 国立
19 中央	20 日赤	21 中央	22 国立	23 日赤	24 中央	25 日赤
26 中央	27 中央	28 日赤	29 国立	30 中央	31 日赤	



左のQRコードからも当番病院を確認できます

【受付時間】 土曜は午後1時～5時、夜間は午後5時～翌朝9時
 【注意】 日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診してください。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。
 日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください。

■当番病院の連絡先

- 【中央】 県立中央病院 ☎019-653-1151
- 【日赤】 盛岡赤十字病院 ☎019-637-3111
- 【国立】 国立病院盛岡医療センター ☎019-647-2195

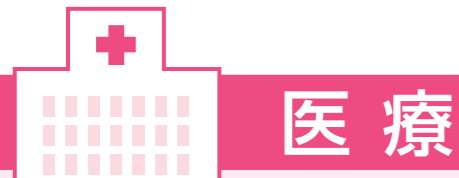
一人で悩まず相談ください

町傾聴ボランティア 【開催日】 毎月第2、第4月曜日
 「おひさまサロン」 (祝日の場合翌日)
 ※予約不要です。悩み事を【時間】 午後1時～3時
 話してみませんか? 【場所】 プラザあい1階
 ▶役場健康福祉課 ☎62-2111 (内線564)

▶盛岡いのちの電話 ☎019-654-7575 (正午～午後9時、日曜日のみ午後6時まで) ▶県精神保健福祉センター ☎019-622-6955 (午前9時～午後4時30分)

県男女共同参画センターでは、家族、職場の悩み、交際相手や性別、性指向(LGBT)に関する悩みなどの相談を受け付けています。

▶男女共同参画センター相談室 ☎019-606-1762



医療

休日当番医 【受付時間】 9:00～17:00

12月	日(曜)	当番医
	5 (日)	佐藤整形外科クリニック
	12 (日)	沼宮内地域診療センター
	19 (日)	佐々木医院
	26 (日)	佐渡医院
	29 (水)	塚谷医院
	30 (木)	北上脳神経外科クリニック
	31 (金)	佐藤整形外科クリニック

1月	日(曜)	当番医
	1 (土)	沼宮内地域診療センター
	2 (日)	佐々木医院
	3 (月)	佐渡医院

当番医実施医療機関の電話番号	
▶岩手沼宮内クリニック	61-2025
▶北上脳神経外科クリニック	
▶佐々木医院	61-3636
▶佐藤整形外科クリニック	62-2234
▶佐渡医院	68-7240
▶さわやかクリニック	62-3211
▶塚谷医院	62-2043
▶沼宮内地域診療センター	62-1155
	62-2511

県立中央病院附属
沼宮内地域診療センター

診療科	診療日	受付時間
内科	月～金曜日	8:30～11:30
外科		

応援診療科 (12月)		
脳神経外科 ※要予約	14日	8:30～11:00
循環器(内科) ※要予約	3、6、10、13、17、20、24、27日	12:30～14:30
小児科	10、24日	13:00～16:00
皮膚科	14、21日	13:00～15:30
整形外科	17日	8:30～11:00

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

問い合わせとご相談は長寿介護課地域包括支援センター ☎62-2111 (内線515)へ

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分) 申請給付分の受付を開始します

問 健康福祉課子育て支援係 ☎62-2111 (内線566、567)

子育て世帯生活支援特別給付金

【対象】 次の全てが当てはまる人

- ①令和3年3月31日時点で、18歳未満の児童(障害児は20歳未満)を養育している父母など(令和4年2月末までに生まれた乳児なども対象)
- ②令和3年度の町民税が非課税の人、または本年1月以降の家計が急変し、町民税非課税相当の収入となった人
- ③本給付金のひとり親世帯分あるいは積極支給分(対象者には支給済)の支給を受けていない人

【支給額】 対象児童1人につき5万円

【支給方法】 □座振込または窓口支給

【申請方法】 必要書類を用意し、役場にある申請書を健康福祉課子育て支援係(1階④番窓口)に提出

【必要書類】 ①申請書 ②申請者の本人確認書類 ③受取口座を確認できるもの ④その他必要な書類

【受付期間】 令和3年12月1日～翌年2月28日 ※翌年2月の新生児については、3月14日(月)まで

SDGs 通信、始めました！

～少しずつ普及しています～

町の地域おこし協力隊が毎月、岩手町の魅力をお伝えします。



①発行している SDGs 通信
②11月に丹藤川渓流を散策しました

こんにちは！まちづくり研究員の庄子です。いつの間にか師走になってしまいました。今冬は水道管が凍結しないように気を付けたいと思います（前冬は凍結防止ヒーターのコンセントが抜けていて見事に凍りました）。この秋から、沼宮内の（有）久保良商店さんの協力を得て、「いわてまち SDGs 通信」を新聞の折り込みで隔週発行しています。紙面の関係上、文字数は少ないですが、なるべく簡単に私自身が大切だと思う SDGs の記事を書くようにしています。「大変いい記事だった」とお褒めの電話をいただくこともあり、

Vol. 46

地域おこし協力隊の

こびる KOBIRU じかん

今月は庄子が担当します

こびる KOBIRU じかんの「こびる」とは、「農作業の合間の休憩、軽食」の意味。農作業の休憩時間に、気軽に読んでほしいと思いを込めたコーナーです。

町の SNS フォローをお願いします！

とても励みになっています。特に町外の方から「岩手町は SDGs に熱心だね」と声をかけられることが増えました。メディアなどで取り上げられることも増え、町内でも「今まではあまり気にしていなかったけれど、これからは SDGs をちゃんと考えていきたい」と認識を新たにされる方もいるように感じます。これからも SDGs を題材としたワークショップやイベントなどを開催して普及に努めます。SDGs について、分からないことがあれば気軽にお声がけください。

図書館だより

開館時間 午前9時～午後6時
町立図書館 ☎62-2877

新着図書



知って楽しいカモ学講座
大人めがねスタイル
野菜はやわらかく煮るほどおいしい
段ボールで作る！動く、飛ぶ、遊ぶ工作

ジャンル	書名	著者
小説	あさひは失敗しない	真下 みこと
	秋のカテドラル	遠藤 周作
	弟切抄	森山 光太郎
	二千億の果実	宮内 勝典
	救国ゲーム	結城 真一郎
	夜が明ける	西 加奈子
	虚魚	新名 智
エッセイ	憂行日記	北 杜夫
児童絵本	ドンブリのあな どうしてあいたの？	箕輪 義隆
	れいとうこのそこのおく	うえだ しげこ
	ヒミツのひだりききクラブ	古谷 萌
児童読み物	とうみんホテル グッスリドーズ	かめおか あきこ
	ねこのふくびき	木内 南緒
児童実用書	なないろどうわ よみもの	真珠 まりこ
	さらに！できるかな？人体おもしろチャレンジMAX	坂井 建雄：監修
	調べてわかる！日本の川 1	佐久間 博：編著

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8

赤マスの日、休館日です。

図書館の行事

チビッコ映画会 (小学生対象)
12月9日(木)、23日(木)
午後3時30分～

おはなし会 (小学校就学前の親子)
12月19日(日) 午前11時～
ボランティア「おはなし☆きらきら」の皆さんが読み聞かせをします。

まちの文芸

短歌

テレビより「吾亦紅」の歌聞こえきて親に
孝行せざるを悔いぬ 高橋 系

爽やかな萩の下風浴びながら木洩れ日揺
れて落ち葉を輝らす 伊藤 一陽

総選挙の行方深夜にききながら筑の小豆
の虫食い拾う 愛木タエ子

北上川河口近くに慰霊碑のある公園に芒
揺れをり 瀬川 浩美

亡き父のよく使ひたる天眼鏡いま吾の手
になじみて居りぬ 岩館 カツ

鳥鳴きて寂しき秋は深まりて北海道へ発
つ列車あり 昆野 功夫

趣の露天の寝湯に大の字に弓張り月の的
もよかれし 志田 悦朗

常のごと孤食の箸を置きながら開票の行
方ただ見てをりぬ 山口 國男

妹が送りくれたる柿の実は福島香りあり
夫といたたく 橋本 智代

俳句

酒呑うで独り夜長を持て余し 伊藤 一陽

疫病の終息見えて秋晴るる 遠藤 金作

傍らに塵焼きながら秋起す 遠藤 初枝

末枯の野に落日の力なき 昆野 功夫

定めなき風は一葉を友として 志田 悦朗

名月へ誘ひのメール光りけり 向井 梅子

武骨なる生き方もよし仏掌著 山口 國男

川柳

題詠「深い」 鍋倉るみこ 選

（入選作）

出汁とりの美味さの中にある深み 佐藤 小草

古希となり人生の奥深さを知る 土橋はつお

芸術の森が深く出られない 馬淵 草

危険でも深みに入って物にする 久慈 正和

世の中の灯も見へず闇深し 山口 國男

山深く人柔らかくして素朴 自 句

障害をお持ちの方の相談会

■ひこうせんいわて

障害によりさまざまな不安や悩みを抱えている人やご家族を対象に、指定特定相談支援事業所ソーシャルサポートセンターもりおかの職員の人が、相談会を開催します。希望者は電話で申し込みください。

【日時】 12月16日、1月20日、2月17日、3月17日 ※毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時

【会場】 地域活動支援センターひこうせんいわて(五日市9-51-8)

【対象】 町在住の障害をお持ちの方、そのご家族の方

☎ 地域活動支援センター ひこうせんいわて ☎62-3077

女性のスペース・ミモザ

■女性の相談窓口、居場所

コロナ禍で不安や孤独を感じる女性のために、県では女性が安心して相談できる場所「いわて女性のスペース・ミモザ」を開設します。相談受付のほか、サロンや出張相談を行っています。利用者でお困りの方には生理用品を渡しています。相談や利用は無料です。

☎ ミモザ北 ☎090-6457-7887 E-Mail iwate.mimosa@gmail.com

(受付時間) ▼(火)・(金) 午後2時～8時 ▼(水)・(土) 正午～午後6時(月、木、日、祝日休み)

放送大学の入学生募集

■2022年4月入学生を募集

放送大学は、2022年4月入学生を募集しています。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。

☎ 放送大学岩手学習センター ☎019-653-7414

国有林モニター募集

■盛岡森林管理署

東北森林管理局では、国有林野の管理経営に皆さまの声を役立てるために、モニターを募集しています。

【募集人員】 48人程度

【募集期間】 12月1日～令和4年1月31日(当日必着)

【任期】 令和4年4月1日から2年間

【内容】 アンケートの回答、現地見学会、会議への出席

応募資格や応募方法など、詳しくは東北森林管理局ホームページをご覧ください。

☎ 東北森林管理局 企画調整課 林政推進係 ☎018-836-2228 FAX 018-836-2031

ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku>

コロナワクチン3回目接種

■町健康福祉課

新型コロナウイルスワクチンは、接種後の時間の経過とともに、ワクチンの有効性や免疫原性が低下することから、新型コロナワクチンの2回目接種を終了した日から、原則8か月以上経過した18歳以上の方を対象に追加接種(3回目接種)を行います。

現在、町は追加接種に向けた準備を進めており、詳細が決まり次第、各戸配布チラシやホームページなどでお知らせします。なお、8か月を経過した方に順次追加接種用の接種券を送付します。前回の接種と同様に予約相談センターかインターネットでの予約が必要です。詳しくは接種券同封のご案内などをご確認ください。

☎ ワクチン予約・相談センター ☎050-5445-4472

し尿処理手数料改定

■盛岡北部行政事務組合

盛岡北部行政事務組合(盛岡市玉山地域、八幡平市、葛巻町及び岩手町)では、し尿処理手数料(汲取り料金)を平成20年から据え置いてきましたが、公共下水道の普及や水洗化人口の増加、諸経費の高騰などにより、し尿処理手数料を令和4年4月1日から改定することとしました。利用者の方のご理解をお願いします。

【し尿処理手数料】
(改定前) 汲取り量10Lにつき58円
※300L未満の場合は1,676円
(改訂後) 汲取り量10Lにつき67円
※300L未満の場合は2,010円

☎ 盛岡北部行政事務組合 環境衛生係 ☎74-2724

県立美術館協議会委員募集

■県立美術館協議会

岩手県立美術館協議会では、委員改選に伴い、委員の一部を県民の皆さまから公募します。公募の内容について、詳しくは担当までお問い合わせください。

【募集人員】 1人

【募集期間】 令和3年12月24日迄
【任期】 令和4年3月1日から2年間

☎ 県教育委員会生涯学習文化財課生涯学習担当 ☎019-629-6171 FAX 019-629-6179

多重債務相談窓口

■借入金などの無料相談

東北財務局盛岡財務事務所では借入金の返済などの相談に応じます。

【相談電話】 ☎019-622-1637
【曜日・時間】 月～金曜日(祝日、年末年始除く)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

☎ 東北財務局盛岡財務事務所 ☎019-625-3353

公的年金の源泉徴収票

■日本年金機構

日本年金機構より令和3年分公的年金などの源泉徴収票を令和4年1月中旬から順次送付します。送付対象は、老齢・退職を事由とする年金を受給している方全員です。なお、障害年金や遺族年金は非課税所得のため、源泉徴収票は送付していません。源泉徴収票は確定申告の際に必要な書類です。お手元に届きましたら大切に保管してください。

☎ 日本年金機構 ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

新農業人フェア

■就農希望者対象

県は新規就農希望者に県内の就農に関する情報を提供し、定着を図ることを目的とした新規就農相談会を開催します。

【日時】 令和4年1月8日(土) 午後1時～午後4時

【場所】 いわて県民情報センター アイーナ8階 803.804会議室

【備考】 入場無料、予約不要

☎ (公社)県農業公社就農支援部 ☎019-623-9390

冬季の水道凍結に注意

■マイナス4度以下が目安

冬季の水道凍結にご注意ください。水道の凍結はマイナス4度以下になると起こりやすくなるので、お休み前やお出掛けの際には忘れずに水抜きをしましょう。

☎ 町水道事業所管理係 ☎62-2111(内線372)

家屋を取り壊したとき

■家屋滅失届の手続きを

住宅や倉庫などの家屋の全部または一部を取り壊したときは、申請が必要です。必ず取り壊した年の年末までに手続きをしてください。固定資産税は毎年1月1日現在の状況で課税されます。取り壊しを行った年度についてはそのままの課税となります。

【登記がされている家屋】

法務局で建物滅失登記の申請をしてください。町役場での手続きは不要です。

【登記されていない家屋】

町は、提出された家屋滅失届けに基づき現地確認を行い、翌年度の課税対象から除きます。届出がなされないと誤った課税の原因となりますのでご注意ください。家屋滅失届は税務会計課課税資産係、町ホームページにも掲載されています。

【注意事項】 住宅を取り壊した場合、土地に対する固定資産税の税額が変わる場合があります。住宅が建っている土地は固定資産税が減額されていますが、住宅を取り壊すとその適用から外れることになるためです。

☎ 町税務会計課課税資産係 ☎62-2111(内線522、523、524)

広報写真のプリント

■町企画商工課

町広報に掲載した写真がほしい場合は、データまたはプリントしてお付けします。ご連絡ください。

☎ 企画商工課企画広報係 ☎62-2111(内線215)

忘れずに償却資産申告を

■町税務会計課

機械や設備、備品などの事業用資産を償却資産といいます。工場や商店の経営、駐車場やアパートの貸付、農業などの事業を行い、毎年1月1日現在で償却資産を所有している個人や法人は地方税法により償却資産の申告が必要です。償却資産を登録している人に12月上旬に申告用紙を郵送します。令和3年1月2日以降に事業を開始した人は、お問い合わせください。【申告期間】 令和4年1月4日(火)～1月31日(月)まで ※土日、祝日を除く

【受付場所】 町税務会計課課税資産係(1階⑨番窓口)に持参、郵送
【廃業、町外移転をした人】 1月1日時点で、既に町内で事業を行っていない人も申告が必要です。申請書右下「18備考」欄にその旨を記載して、申告書のみを提出してください。

【電子申告】 町では地方税ポータルシステム(エルタックス)を利用した、インターネットによる固定資産税(償却資産)の電子申告の受付も行っています。

☎ 町税務会計課課税資産係 ☎62-2111(内線522、523、524)

防災無線を電話で確認

■直近の放送内容が聞けます

町防災行政無線で放送した内容は、直近の内容を自動音声で確認できます。(火災や緊急時除く)

【自動音声電話】 ☎62-5367

10月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん● 0組 (0組)

●生まれたお子さん● 2人 (2人)

▼10月

日	お名前	保護者	行政区
11	三浦 羽乃	大 樹 太 田	
19	三浦 琉楓	雄 太 館	

●亡くなられた人● 17人 (22人)

▼10月

日	お名前 (年齢)	世帯主	行政区
1	堀江 範光 (90)	ノ ブ 豊 岡	
1	帷子 昭二郎 (93)	ヨシミ 下浮島	
3	遠藤 清二 (90)	本 人 下黒内	
4	太布 良 (83)	本 人 境 田	
5	清藤 隆夫 (87)	千鶴子 豊 岡	
6	上澤 キヨ (95)	本 人 大 坊	
9	畑中 昭一郎 (84)	勝 雄 新 町	
10	高橋 スミ (92)	正 博 栄小路	
11	府金 秀忠 (78)	ひろみ 下愛宕下	
16	遠藤 重次郎 (91)	武 光 新 田	
19	早坂 定吉 (101)	テ ル 尾呂部	
19	立花 涼 (42)	知 子 二ツ森	
22	遠藤 金五郎 (95)	敬 喜 一方井	
24	佐藤 スエ (103)	守 大 渡	
24	笈口 由藏 (84)	本 人 川原木	
28	竹田 金治 (88)	本 人 城 山	
29	岩本 良一 (83)	本 人 下愛宕下	

組数、人数の()内は実数です。
町内に住所がある人で、広報に掲載を希望する人のみ掲載しています。掲載希望の有無は、届け出の際に役場町民課にお話してください。

人口の動き



2021.10.31現在 ()内は前月比

【人口】 男 6,107人(Δ21)
女 6,400人(Δ11)
計 12,507人(Δ32)

【世帯】 5,411世帯(Δ 4)
【出生】 2人 【死亡】 22人
【転入】 7人 【転出】 19人
【外国人住民】 127人

12月 町民カレンダー

日(曜)	時 間	行 事	場 所
3 (金)	9:00 ~	人権相談	勤労青少年ホーム
10 (金)	9:30 ~	妊婦教室 (2回目) ※対象者へは個別に通知しています	町保健センター
13 (月)	10:00 ~	令和3年第4回町議会定例会 (~17日)	町議会議場
14 (火)	9:45 ~	離乳食教室 (3~4カ月児の家族)	町保健センター
15 (水)	10:00 ~	盛岡年金事務所出張相談 (要予約:盛岡年金事務所 ☎019-623-6211)	ゆはず交流館
16 (木)	8:30 ~	まんまと湯っこの会	老人福祉センター
20 (月)	9:00 ~	人権・行政相談	勤労青少年ホーム
22 (水)	13:00 ~	6カ月児健康診査 (令和3年6月生まれ) 9カ月児健康診査 (令和3年3月生まれ) 1歳児健康診査 (令和2年12月生まれ)	町保健センター
23 (木)	10:00 ~	子育てサロン “すくすく”	一方井公民館

◆ 町税などの納付期限 ◆

固定資産税 (3期)	12月27日(月)
国民健康保険税 (6期)	□座振替日: 12月27日(月)
後期高齢者医療保険料 (6期)	

1月

日(曜)	時 間	行 事	場 所
4 (火)	9:00 ~	町小中学校・高校絵画コンクール 作品展 (~23日)	石神の丘美術館
7 (金)	9:00 ~	5歳児相談 (平成28年11月1日~29年1月20日生まれ)	町保健センター
9 (日)	9:40 ~	町消防出初式	役場駐車場ほか
	13:30 ~	町成人式	森のアリーナ
12 (水)	13:00 ~	1歳6カ月児健康診査 (令和2年4月14日~7月12日) 3歳児健康診査 (平成30年5月11日~6月11日)	町保健センター

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、町ホームページや回覧などでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

訂正とお詫び

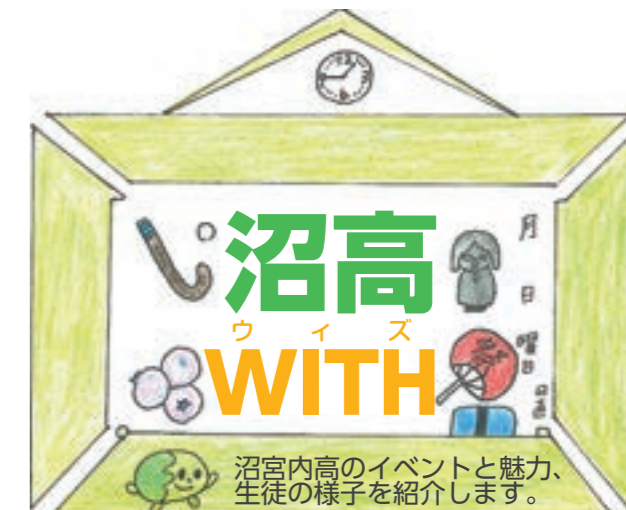
令和3年11月発行の広報いわてまち第749号19ページ「よるこび・かなしみ」に掲載した氏名に誤りがありました。

正しくは「柴田絵理」さんです。訂正し、お詫び申し上げます。

今月のベストフェイス



町ホッケー場で練習に励む女子ホッケー部の皆さん



沼宮内高のイベントと魅力、生徒の様子を紹介します。
タイトル画は橘 美羽さん (3年) のアイデアです!

デジタル地図を作成

1年生29人は11月1日、青山学院大の古橋大地教授を講師に、授業で「ジオキャッシュを使ったデジタル地図の作成」に取り組みました。ジオキャッシュは、GPSを使ったデジタル地図上で宝探しゲームに使われる宝箱で、生徒は磁石と菓子のケースを使ってこの宝箱づくりを体験。1年生の岩崎祐也さんは「インターネットを使って世界共通で楽しめる新しい技術を学ぶことができ楽しかった。」と笑顔を見せました。



ジオキャッシュを作った古橋大地教授と生徒の皆さん

声高らかに募金活動

生徒会ら16名は11月16日、道の駅「石神の丘」であしなが学生募金(遺児支援のボランティア)の募金活動を行いました。生徒は、買い物を終えた産直の利用者などに「こんにちは!募金をお願いします」と明るく声をかけ、約1時間半募金を募りました。活動を行った2年生の佐藤光さんは「初めて募金活動に取り組んだが、紳士的に笑顔で募金してくれる人がいて良かった。自分と同じ生徒会の人々が募金活動に参加してくれて、心強かった」と話しました。



募金活動を行う生徒会の皆さん

沼高LIFE

インタビュー

ホッケー部 佐々木 俐緒さん(1年、川口中出身)

将来の夢は何ですか?

優しく患者を介助することができる、理学療法士になりたいと思っています。今は必要な技術や資格について学んだり、苦手な教科を無くすように勉強をしています。

ホッケーのどんなところが好きですか?

みんなで一生懸命繋いだボールが、ゴールに入ったときの達成感が好きです。

いま頑張っていることを教えてください。

小学3年生からホッケーをやっていて、今はディフェンスのポジションを頑張っています。部活動は、週6でホッケー場で練習、雨の日は室内トレーニングです。全国大会が12月23日から始まりますが、もっと上達して他県にも通用するようなパサー(パスを得意とする選手)になりたいと思います。

沼高のホームページでも行事の様子をお知らせします



SDGs 未来都市のまち



紹介する目標



農家の皆さんから持ち込まれた様々な種類の廃プラスチックが回収されました

廃プラスチックのリサイクル

11月4日と5日、JA 新いわての町育苗センターで農業用廃プラスチックの回収が行われました。この事業では使用済みの牧草ラップシートや野菜用マルチシート、ハウス用ビニールなどの産業廃棄物が、2日間で約47.5ト回収されました。回収物はポリエチレンや塩化ビニールなどの種類ごとに分別され、二戸市にあるリサイクルセンターに運搬。センター内でリサイクルできるものとできないものに分別され、洗浄・破砕作業の後、リサイクル可能なものは、資源として活用されます。

SDGsの目標の中には、使ったものをもう一度資源として生まれ変わらせ、廃棄物(ゴミ)を減らす「12. つくる責任 つかう責任」や、プラスチックごみなどの回収により海の資源を保全し、生態系を守る「14. 海の豊かさを守ろう」があります。私たち一人一人が生活を見直し、身の回りにある資源を大切にして、世界中の人々や生態系がこれからも地球に住み続けられる世界を目指していきましょう。

このコーナーへのお問い合わせ

- 企画商工課企画広報係 ☎ 62-2111 (内線 215)
- 農林課農業振興係、農村整備係 ☎ 62-2111 (内線 303、306)

岩手町SDGs
未来都市
共創プロジェクト



冬の〈花とアートのある森〉を楽しんでみませんか



三沢 厚彦 《Animal 2017-03B2》

お知らせ

- 空調工事のため、館内企画ギャラリーは、12月中休止し〈花とアートのある森〉のみ開館します
- 毎週月曜日と年末年始(12/29~1/3)は全館休館します
- 新年1/4より企画ギャラリーでは「岩手町小中学校 高校 絵画コンクール作品展」を開催します



石神の丘美術館
Ishigami Museum of Art

美術館へのお問い合わせ
☎ 62-1453

広報いわてまちは、『記者ハンドブック新聞用字用語集第13版』に基づいて記事を作成しています。原則、よるこびかなしみコーナー以外は常用漢字を使用しています。氏名などを掲載する場合も、常用漢字での掲載となります。ご理解をよろしく願います。

の日でした。(中村)

編集後記
芸術祭展示部門

11月に石神の丘美術館で開催された町芸術祭の展示部門。俳句や短歌、絵画や写真、ハンドメイドの色鮮やかな猫の形や切り絵作品、パッチワークや見事な書道、生花などの作品がありました。例年より展示の数が多く、そのスケールの大きさに圧倒。展示では、日常生活では感じなかった新たな気付きや視点が、側面の「表現する喜び」と、見る側の「鑑賞する喜び」が胸の内に共存する感覚。私たちの祖先、クロマニヨン人は2万年前、フランスのラスコー洞窟の壁面に色鮮やかな牛の画を描いていたそうです。彼らのイメージを表現した壁画は、人類で一番最古の「芸術祭」では?と思いを巡らせた秋